

はじめに

委員長 河内 美代子

全国大会も終わり(多くの方にご参加いただきありがとうございました。—女性委員会からは5名、企画情報委員会からは2名の女性委員が参加)、ほっとするもつかの間で、第2回女性建築士の集い(名称は『気楽にらくだ会』となりました)を12月14日に開催することとなり、その準備に追われています。この会は年に一度くらいは顔合せをしましょうということで企画することとなった大事な会です。みなさん、是非ご参加くださいね。

「らくだ(楽だ)というこの委員会だよりも、気楽にやりそして、気軽に参加できる委員会を目指すという思いも込められてネーミングされています。女性同士、楽しく気の張らない気軽な自己研鑽の場として、一人でも多くの方に委員会活動にご参加いただけますようお待ちしております。

今回の記事

- 今後の予定・お知らせ
- メーリングリスト
- 会員プロフィール紹介
- 第23回建築文化講演会の報告
- 建築士会全国大会の報告
- 建築士会理事会報告抜粋
- 『気楽にらくだ会』—女性建築士の集いの案内
- ケアハウス見学会の案内
- 建築ひとくちメモ
 - ◆ ホタテ貝殻のパワー
- ハウスアダプテーション
- 雑談
 - ◆ ほっと するひと時
- 編集後記

添付資料

- ◆ 気楽にらくだ会—女性建築士の集いの案内

■ 今後の予定・お知らせ

◆ 気楽にらくだ会—第2回女性建築士の集い

日時: 12月14日(土)

場所: 県民ふれあい開館内 男女共同参画室
B棟(サラマンカホール側)EV裏の3階

※詳細は別紙、案内書をご覧ください。

◆ ケアハウス見学会

建物名称: ケアハウス だんらん

日時: 1月下旬

(曜日は未定ですが月曜以外の平日)

13:30~15:00程度

場所: 各務原市須衛町1丁目132番地

※先方の来年の行事が確定していないため、日ごとの確定は12月上旬になります。参加を希望される方は12月15日以降に事務局までお問合せください。女性委員会 ML では決まり次第流します。

■ メーリングリスト

メーリングリスト(ML)を活用することにより随時双方向の情報交換ができます。1人でも多くの方にご参加いただければと思います。メールのことがよくわからない方は濱本さんがわかる範囲内ならアドバイス OK とのことです。現在約2人に1人の方が参加しています(30名)。また、女性委員会 ML のほかに建築士会の ML もあり、女性委員会 ML では建築士会の ML に参加していることを前提に ML を運営しています。こちらには現在約180人が参加しています。

濱本さん連絡先 TEL 0584-64-6208

kaoru@mx1.freemail.ne.jp



メーリングリスト(ML)参加申込はこちらへ

住所、氏名、アドレス記入の上、担当: 榎本さんまで

yandm.masumoto@nifty.ne.jp

TEL 0584-82-8667

みなさんから提出いただきました「個人カード-プロフィール」をもとに順次ご紹介させていただいております。
カードが未提出の方は 1月25日までに提出していただけますようお願いいたします(カードはA4の書式です。らくだ4号と一緒に送付しましたが、紛失された方や見当たらない方は事務局まで連絡ください)。



名前 <small>ながせ やすよ</small> 長瀬 八州余	生年月日:	
	血液型:	
	建築士会に入ってから年数:5年	
・好きな食べ物 お菓子		
・好きな映画・音楽・本など		
・趣味・特技など 趣味:お菓子・パン作り		
・好きな言葉		
自由欄		
主人といっしょにテニスを楽しんでいます。		



名前 <small>すずき ゆきこ</small> 鈴木 由紀子	生年月日:	
	血液型:	
	建築士会に入ってから年数:約10年	
・好きな食べ物 パンとコーヒー おいしい水?		
・好きな映画・音楽・本など いろいろ。最近は ASTRUD GILBERTO がお気に入りです。		
・趣味・特技など ないです。		
・好きな言葉 思いつかないです。		
自由欄		

■ 第23回建築文化講演会の報告

◆日時：9月21日(土)14:00～16:30

◆場所：県民文化ホール未来会館
ハイビジョンホール

◆講師：建築家 北川原 温先生

今年で建築文化講演会も23回目を迎えました。この文化講演会は地元では中々、お話を聞く機会のない日本や世界で活躍されている建築家などを講師にお招きし講演していただく建築士会の行事ですが、その企画・運営を青年委員会主導のもと女性委員会もサポートして毎年、行っています。講師の先生は例年、次回の先生を紹介していただくと言うスタイルで進めていきましたが、昨年は(社)岐阜県建築士会50周年行事で建築文化講演会が無かったことと、(社)岐阜県建築士会において、本年木造塾を立ち上げたこともあり、岐阜県立森林文化アカデミーをはじめ、近年木造建築設計を多くてがけておられる、北川原先生を講師にお迎えし開催されました。

北川原先生のお話はとてもわかりやすく、人柄も好感が持てましたが、建築に対する考え方にとても共感もてました。

講演会のあとは先生との交流会。企画側の特権ということで、例年のように先生を囲んで、青年・女性委員会の(時間の許す)メンバーと食事をしました。青年委員会の交流会担当の方がセッティングしてくれたブカルッポというイタリアンのお店の2階を貸しきりにしたのですが、なぜか女性メンバー(4人参加)は全員先生を囲むポジション取りとなり、心行くまで先生とお話させていただきました(感謝)。

女性委員会の皆さんには受付やアンケートの配布・回収そして質疑応答のマイク係など、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。

青年委員会で集計していただきましたアンケートの結果を掲載します。

第23回建築文化講演会アンケート集計結果

来場者数 169名 (青年委員15名、女性委員9名含む)

アンケート回収数 116枚

Q1. あなたの住所は？

1. 岐阜地区 34名
2. 西濃地区 14名
3. 各務原地区 3名
4. 中濃地区 13名
5. 羽島地区 1名
6. 東濃地区 7名
7. 県内のその他 2名
8. 県外(愛知県 29名 三重県 3名)

* 無回答 10名

Q2. あなたの年齢は？

1. 10代 11名
2. 20代 55名
3. 30代 18名
4. 40代 16名
5. 50代以上 16名

Q3. あなたの勤務先は？

1. 設計事務所 42名
2. 建設業 16名
3. 官公庁 8名
4. 学生 40名
5. その他 7名(アルバイト2・主婦2・針金職人1・インテリア1・設備事務所1)(無回答3名)

Q4. あなたの所属団体は？

1. 建築士会 24名
2. その他14名(JIA JSCA 建設業協会 産直協議会 事務所協会 設備設計事務所協会)
3. いずれにも所属していない 76名
4. 無回答 9名 (重複回答有り)

Q5. 本日の講演会をどのような方法で知りましたか？

1. 建築士会会員案内チラシ19名
2. ポスター21名
3. 日経アーキテクチャ5名
4. 新建築・住宅特集 11名
5. 建築文化 0名
6. 室内 0名
7. 建築士会青年委員会委員より 11名
8. その他 49名(北川原先生4・友人6・知人5・上司2・学校8・メール1・木造塾2)(無回答21)

Q6. 今回の講演会を含め何回参加されましたか？

1. 初めて 86名
2. 2回目 9名
3. 3回目 5名
4. 4回目 0名
5. 5回以上 13名
6. 無回答 3名

Q7. 今後、講演講師の希望がありましたらご記入下さい

安藤忠雄 8名・妹島和也 3名・斎藤 裕 3名
黒川紀章 2名・原 広司 2名・青木 淳 2名
隅 研吾 2名・内藤 廣 2名・藤森照信 2名
伊東豊男・高松 伸・長谷川逸子・谷口吉生
坂本一成・小林祥晃・鈴木エドワード・栗生 明
若山 滋・石井幹子・団 タクコ・堀木エリ子
赤瀬川源平・伊東豊雄・柳 宗理・磯崎 新
藤井博己・八束はじめ R・ロジース・N・フォスター
ザハ・ハディト・R・ピアノ・ジャンヌ・ベル
トム・コールハース

その他

- ・出来るだけ多く開催してほしい。
- ・一方的に聞いているだけでは面白くないので、ザックパランに話せる方が満足度が高い
- ・あまり新しい発見がなかった
- ・講師は外国人がいいと思う。
- ・設計するにあたってのコンセプトを教えてください

以上

■第 45 回建築士会全国大会の報告

(報告者:河内、宇佐美)

- ◆日にち: H14.10.17(木)~18(金)
- ◆場所: 三重県津市 県営サンアリーナ

◆今年の特徴と感想

今回は建築士会創立 50 周年という節目を迎え、今まで
の大会とは運営方法が大きく異なり、従来のフォーラムが
一新され、屋台村形式で開催されました。ただ、大会の直
前まで新しいやり方の全体像がつかめず(三重県の方も
検討に検討を重ねられていたのでしょうか)、どのように参加
したらよいかのかわかりにくく、正直戸惑いました。でも従
来と比べ、参加出展された各士会の力作や活動をしっかり
と学ばせていただくことができたと思います。

コラボレーション屋台村

まちづくりや住まいづくりの活動発表をまちづくり委員会
や女性委員会など約 80 の団体が出展していました。

連合会のブースでは全国女性建築士連絡協議会(全
建女)の時にも展示された「全国の女性建築士からのメッ
セージ」が、まちづくりのブースでは東海・北陸の女性建
築士会を代表して愛知県女性部会が出展したブースもあり
ました。スタンプラリーの仕掛けがあったため、必死に各
ブースの説明を聞いて回り、参考となりそうな情報を集め
てまわるのに広い会場の中を迷子になりそうになりなが
ら、しっかりと勉強させてもらいました。

また、最後に参加者が部門を決めて 1 票だけ投じる仕
組みになっていたのですが、岐阜県の金華まちづくり研究
会の発表はみごとまちづくり部門で一番人気を獲得しまし
たよ。

コラボレーションフォーラム

4 つのフォーラムが開催され、女性委員会が主催してい
た「クイズ知ってるつもり」に 4 人で参加しましたが、知っ
てるつもりで知らないことが多く、悪戦苦闘しました。小林
さんと宇佐美さんは勝ち残り、見事、商品をゲットしました。

(カンが当たっただけと謙遜されましたがすごい!!)

歓迎のタベ

体育館にホワイトシート(ブルーではなかった)を敷いた
会場設営にビックリ。県ごとにテーブルが決められてお
り、会場で岐阜県のメンバーといっしょになり楽しい歓迎
会でした。

大会式典

初めて最後まで式典に参加(すみません)。県ごとに参
加者の紹介があり、座っているだけとは違う参加の演出
に三重県の方の苦勞を感じました。また、初代岐阜県女
性委員長林直見さんが会長表彰を受けられました。

◆全国大会に参加して

オプション記

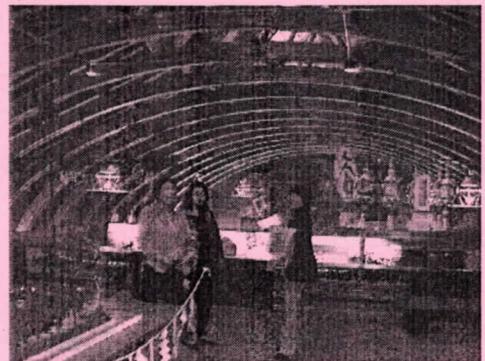
(小林)

2 日目の午前中、式典までの時間を利用して、鳥
羽の海の博物館に行ってきました。鉄骨と木造大断
面の混構造の建物群は地形をうまく利用して配され
ており、子供達の良い学習の場として飽きない建物
との印象を受けました。

式典で全国の仲間達とエールを交換した後、岐阜
への帰り道、真珠の直販所へ寄り、夫婦岩で夫々が
お参り(夫婦円満祈願?)。やっぱり松坂へ来たから
には松坂牛を食べずには帰れないということで、再
び松坂へ戻り、かの有名店は無理なので宿泊ホテル
の目の前のお肉屋さんで焼肉定食を食し、もちろん
お土産も購入。やっぱり松坂牛はおいしかったです
よ。満腹になってやっと岐阜への岐路に着きました。
ナビ頼みで今回運転手を務め、なかなか時間のやり
くりがうまく出来ず、途中爆笑もの間違いもあり、
楽しい道中でしたが、無事戻ってくる事が出来まし
た。いやあ一次の日に肩のこったこと。年を感じまし
た。お付き合いしてくださった 3 人の方、お疲れ様で
した。



夫婦岩



海の博物館

■第 45 回建築士会全国大会の報告の続き

◆全国大会に参加して

(津川 文江)

まだ、建築士会に参加して7ヶ月目。その私に 全国大会の参加の依頼があり ちょっと不安ながらも参加経験者の方々に 励まされつつ 10月17日 岐阜を出発。

女性委員会としては 総勢 4 名で 三重の伊勢まで ちょっとドライブ気分でしたが、いざ 会場へ到着してみると そのスケールの大きいことに大いにビックリしました。企画を練って この日の為に 計画運営された方々のご苦勞を思うと感服いたします。

まずは、コラボレーションフォーラムで 屋台村と称される実践活動等の成果や情報 技術 製品 及び 地域貢献活動団体や市民活動の事例を 区画されたブースの中で 自由に好きなテーマを選択して 閲覧できるようになっていました。この区画の中で 自由に闊歩し互いに交流を深める場となっていました。岐阜県の金華まちづくりと大垣まちづくりのブースでは 住民を巻き込んだまちづくりの研究活動の成果が報告されていました。岐阜県にも意欲的な人達がいるのだと思いました 広場ではミニトークやイベントが開催され 私にとっては、すべてが新鮮でした。また、何とこんなに大勢の人がいるのに、大学の同窓生と 20 数年ぶりに偶然再会し、全国大会の広さを考えさせられました。

歓迎の夕べには 三重県らしい演出(伊賀の忍者集団)での懇親会となり、笑いも盛り込んでの楽しいひとときでした。

翌日は、朝から数々の賞を受賞された内藤廣作品の、鳥羽の海の博物館を見学し 4 人で意見を交換し合い、ミキモト真珠島の近くのパール加工のお店では ため息をつきながら パールをみつめ、十分堪能して鳥羽を離れました。

時間に追われながら 伊勢へ帰り 閉会式に参加。古来の装束に身を包み 静々と奏でられる 雅楽に始まり、今年の三重県の建築士会の方々の勞をねぎらい 来年開催の宮崎県に大会旗の引継ぎをしました。2 日間という短い日程の中で あっという間に時間は過ぎてしまいましたが 私にとっては 内容の深い親睦交流が 持てたと思っております。いろいろなことに少しずつ時間の許す中で 参加することによって 内容も 把握できて 自分自身の向上にもつながるでしょう。まだ 参加されていない方も一度 考えて見られてはいかがでしょうか？結構、知らなかった世界が見えますよ！

「初めて、全国大会に臨んで 楽しかった！」だけに 済ませないようにしなくてはと思っております。



大会弁当で～す



三重県の女性委員会メンバーと

屋台村「金華まちづくり」のブースで
岐阜県建築士会まちづくり委員会のメンバーとクイズ知ってるつもり
京都府女性委員会の加茂川踊りも披露されました

■建築士会理事会報告(抜粋)

◆平成14年度第3回理事会

日時 平成14年10月8日(月) 14:00~

場所 岐阜会館 岐阜市司町

議題

1.定款細則の改正について(途中経過)

会長選出について:(仮称)選出委員会を設けて総会に推薦する(検討中)

細則改正について:各支部より意見徴収を行った。定款が50年も前に作られたものであり、容易には行かないが時代にあったものに改正する必要がある。今後は専門委員会を設け詳細検討を行う(監督官庁調整含)

2.会費未納者人数及び納入依頼について

未納の方は、早めに納入下さい。

3.各専門委員会の活動報告

総務委員会:定款細則改正について

会誌委員会:9/10「建築ニュースぎふ」43号発行

技術委員会:建築士のための指定講習会開催

(第4期2年目)

東濃会場 11/12(火) セラトピア土岐 140名

岐阜会場 11/14(木) 県民ふれあい会館 200名

住宅保証業務委託委員会:登録業者講習会

東濃会場 11/28(木) セラトピア土岐 70名

岐阜会場 11/29(金) 県民ふれあい会館 120名

青年委員会:定例会議 9/12、建築文化講演会 9/21

女性委員会:運営会議 9/4、建築文化講演会 9/21

ぎふ木造塾 9/7・10/5

4.その他

・「長寿命木造住宅整備指針」の策定について:国土交通省住宅局長

・H14 岐阜市都市定住促進優良賃貸住宅3次募集の実施:岐阜市建築部住宅政策課企画係

tel:058-265-4141 認定申請書ダウンロードは HP <http://lifelong.lifelong.city.gifu.gifu.jp/gv28user/1247.htm>

・第31回会員作品展募集:閉め切りは H15.2.20

・シックハウス防止のための住まいづくり講習会:日本建築学会 参加費:学会員¥4000・後援団体会員 5000・

・建築物の省エネルギー基準計算法セミナー:H14 国土交通大臣指定特別講習 ¥18000・

・第6回日本木青連木材活用コンクール 応募×切: H14.12.31(消印有効)

■『気楽にらくだ会』—女性建築士の集い

のご案内

冒頭にもこの会のことは触れましたが、第2回目の女性建築士の集まりです。年に一度くらい、一緒に気楽な研修会で集いませんか?

講師にお迎えするガーデニングの先生はイギリス仕込みのまだ、若い女性です。また、色彩の講師にお迎えするのは昨年も好評だったカラーコーディネーターの女性です。サンドイッチランチをとりながら、肩のこらない、でもためになる女性による女性のための研修会を目指しています。

是非ご参加ください。



第1回女性建築士の集いの風景(今年1月)



■ケアハウス見学会のご案内



ケアハウスとは健康と自立を支援する高齢者向けの住居です。今回、見学先に選んだ「ケアハウス だんらん」は社会福祉法人 暖家(だんげ)が運営しており、11月上旬に鶴沼にオープンしたグループホーム「ひだまり」を開設した医療福祉法人 フェニックスと同じメンバーが運営しています。両方の建物は、「施設ではなく住宅なんだよ」という開設者の強い思いが表れた平面計画となっています。グループホームは建物の性格上、多人数での見学は無理ですが、ケアハウスはこれから高齢者の住まいとして一見の価値は十分にあるとお勧めします。

是非ご参加ください。

(参加希望者は事務局まで連絡ください)。

■建築ひとくちメモ

◆ホタテ貝殻のパワー

最近注目を集めている建築材料にホタテ貝殻(ホタテパウダー)を利用した紙、塗り壁材料などがあります。ホタテの貝殻は廃棄処理にお金がかかるようになり厄介者扱いでしたが、今では未利用資源として脚光を浴びるようになってきたそうです。ホタテの貝殻には抗菌・消臭・吸放湿機能やホルムアルデヒドの吸着分解機能があることが八戸工業大学で検証されています(以前、NHKの朝の番組でもやりましたよね)。

商品名:

ホタテックス 21(用途:襖紙、障子紙、壁紙など)

チャフウォール(用途:ローラー仕上げ、スプレー仕上げの壁材)

問合せ先

岐阜県羽島郡柳津町

アーテック株式会社(製造・販売)

Tel 058-387-6996 (県内の和紙メーカーです)

価格は通常の壁紙より若干高い程度だそうです。興味をもたれた方はご自分で確認してください。(女性委員会からの紹介と言えれば特別価格が...ないかな。...そんなものあるわけないって(笑)...シヨボン)

※皆さんも(ちょっと)紹介したい建材料や工法・建物など建築に関する情報がありましたら気軽にお寄せください。

■ハウスアダプテーション

◆「自立支援」について

「お世話」という言葉に象徴されるように、ベッドや布団の上で食事や排泄の面倒を見るというのが従来の介護の考え方。しかし、その考え方は「寝たきり」ではなく、「寝かせきり」であるといわれるようになる。「自立支援」とは、高齢者など障害を持つ人の残存能力、生活の質(QOL=Quality Of Life)に力を置き、自分で出来ることは出来るだけ自力で行うようにし、出来ないところを援助すると言う考え方である。そして、できるだけ地域社会での生活を継続し、要介護者の自分らしい人生の実現を支援するというものである。

／在宅介護を考える ハウスアダプテーション用語集抜粋
財団法人住宅総合研究財団

「ハウスアダプテーション通信」が(財)住宅総合研究財団ホームページからもダウンロードできます。

URL:

<http://www.jusoken.or.jp/koreisha.htm>

■雑談

◆ほっ、とするひととき

聴竹居を訪ねて

10月末に京都山崎にある藤井厚二設計「聴竹居」へ行ってきました。

藤井氏は自宅を実験住宅と考え5棟もの実験住宅(自邸)を建てましたが「聴竹居」はその最後を飾る1928年完成の作品です。道路から玄関までの高低差を利用したアプローチに始まり内部も初めて訪れたのに懐かしさを感じる空間となっていました。

現在お住まいの家具デザイナー高橋さんから細部のディテールや裏話を伺い写真や、書籍では分からない空間、雰囲気を実際に体験することが出来ました。意匠はもちろん、構造、設備まで考え抜かれたデザイン、機能に感動した1日でした。

松村久美子



■編集後記

3ヶ月に一度がまたやってきました(^^;)。

今回は「全国大会の報告」と「気楽にらくだ会—第2回女性建築士の集い」がメインの内容です。今後、建物の使い心地調査のようなものも検討しています。皆さんの協力なしには前に進みません。興味を少しでも感じられた方、もっと詳しい内容を知りたい方、運営会議を2ヶ月に一度程度開いていますから是非ご参加ください(MLでは運営会議開催案内・報告をその都度流しています。事務局でもわかります)。

より充実した内容となるよう、皆さんからの投稿をお待ちしております。(商品紹介もよろしく)

なお、編集参加問い合わせ、ご意見・投稿・新企画などがございましたら、下記へお寄せください。

(社)岐阜県建築士会

岐阜市司町1番地 岐阜総合庁舎3階

TEL 058-266-5786 FAX 058-266-6867



<http://homepage2.nifty.com/aba-gifu/>
kensi578@juno.ocn.ne.jp

※ 女性委員会担当まで宜しくお願い致します。

